

先月からICT支援員による全道立学校への支援が始まりました。本事業を有効に活用して、校内のDX化を推進しましょう。また、リーディングDXスクール事業や生成AIパイロット校事業の進捗、今年度初開催のクラウド体験講座について紹介していますので、ぜひご覧ください。

道立学校ICT支援員を活用した学校DX推進事業について

昨年度、ICT支援員が学校訪問とオンラインによる支援を全道立学校に行いました。今年度も継続して支援事業を実施します。本号では、今年度の支援内容等について紹介します。

道立学校の校務や授業におけるICT活用の定着と自走に向けて支援を行います。



1. オンライン支援の実施

オンライン支援のメニューは学校の状況や先生方のスキルに応じて選択できるように、3段階に分けて構成しています。支援内容は全教職員を対象（※1）としていますので、先生方が参加しやすい放課後の時間帯となっています。また、他校で実施しているオンライン支援に参加したり、後日オンデマンド視聴することも可能ですので、積極的にご活用ください。

※1・・・昨年度は管理職と担当者へのみの対応でしたが、今年度は異なりますのでご注意ください。

初級編	Googleカレンダー、フォーム、チャット、Classroomの使い方等
中級編	CanvaやFigjamの使い方のほか、各種Googleサービスの詳細等
上級編	PadletやQuizletの使い方のほか、Googleサイトでのポータルサイトの作成やフォームからクラスルームにデータを取り込む方法等

支援時間は1時間程度です。メニューの組合せも自由にできます。



2. ICT支援員への問合せフォームの開設

校務及び授業におけるICT活用に関する困りごとをICT支援員に照会することが可能です。お困りの際は、以下の問合せフォームから問い合わせください

問合せフォーム（道立学校のみ対象）<https://forms.gle/ey4fQ69rTtiqndiK7>

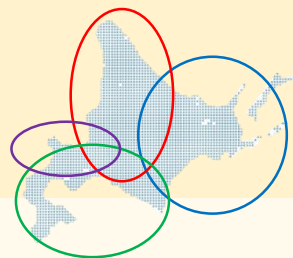
※ 問合せを行う際は管理職の確認を得てください。



3. 学校DX推進校の設定

ICT支援員を活用し、他校のモデルとなる学校DXの取り組みを重点的に実施して、優れた実践事例の創出を行う「学校DX推進校」を道内4ブロック（道央・道南・道北・道東）にそれぞれ1校ずつ指定します。（現在公募中です！）

推進校の創出した実践事例は、本通信やICT活用ポータルサイトで紹介するほか、ICT活用全道協議会等で実践発表を行い、その成果を全道に普及しますので、各学校の取組の参考としてください。



4. 校務DX支援サイトのリニューアル

昨年度から校務DXに資するツールの提供や上記問合せフォームの窓口を兼ねている「校務DX支援サイト」をリニューアルしましたのでご活用ください。

校務DX支援サイト：<https://sites.google.com/hokkaido-c.ed.jp/koumudx-tool?usp=sharing>

※参考：令和7年（2025年）4月16日付け教ICT第55号「道立学校ICT支援員を活用した学校DX推進事業の実施について」

令和7年（2025年）6月16日付け教ICT第168号「道立学校ICT支援員を活用した学校DX推進事業に係る重点推進校について」

今号のコラム

リーディングDXスクール事業始動！



先号でリーディングDXスクール事業の指定校を紹介しました。4月下旬には、全国の指定箇所・指定校が一堂に会し、キックオフ会議が開催され、各指定校の動きも本格化してきています。網走南ヶ丘高校を含め各指定箇所・指定校の取組については、今後リーディングDXスクール事業オープンセミナー等で紹介していきます。また、以下のウェブページにも随時情報を更新していきますので、ご確認ください。

<取組の詳細はこちら>

リーディングDXスクール事業特設サイトURL：<https://leadingdxschool.mext.go.jp/>

網走南ヶ丘高校ウェブページURL：http://www.abanan.hokkaido-c.ed.jp/page_20241118010548



キックオフ会議では、学習指導要領の改訂に向けた諮問のポイントや主体的・対話的で深い学びとデジタル学習基盤の関係性等、全学校に関係する内容の説明がありました。

今後、上記特設サイトで、アーカイブ公開もされますので、ぜひご覧ください（公開され次第、案内を別途行う予定です）。

生成AIパイロット校決定！

今年度からリーディングDXスクール事業とは別事業として実施することになった「生成AIパイロット校」事業。

道立学校では、札幌啓成高校、室蘭工業高校、函館工業高校の3校が指定を受けました。

事業指定校と道教委の「生成AIの利活用に関するプロジェクト」のメンバーとの交流も行われており、今年度中に発刊を予定している「生成AIの利活用に関する事例集（仮称）」には、事業指定校の取組の掲載を予定しています。

また、年度内には、生成AIパイロット校ならびにプロジェクトメンバーによる成果報告会（仮称）の開催を予定しています。取組状況は随時、本通信やICT活用ポータルサイトで発信していきますので、自校の取組にご活用ください。



※ICT活用ポータルサイト：<https://hokkaidopref-edu.note.jp/p/ictkyouiku250601>

体験講座開催！

各教育局から通知が発出されています「クラウドサービス活用体験講座」。今回、道立学校の先生方を対象に、30分の短い時間で、明日からすぐに使える「クラウドサービス」の操作研修を実施します。申込は各教育局が設定している期限までをお願いします。また、当日は1人1台端末をお手元にご準備ください。

授業と校務がよりラクに！ クラウドサービス活用体験講座

主催：北海道教育庁ICT教育推進局ICT教育推進課

○ GIGAスクール構想の進展により、ICTを活用した授業の実践が日増しと定着しつつある中、豊かな学びを実現するための授業改善として、ICT活用が期待されています。○ 経験者、未経験者問わず、ICT活用を体験し、授業改善に活かすための研修を実施します。○ 1日2回、各教育局のICT活用推進員が、ぜひ、お誘い合わせの上、ご参加ください。○ Session 1とSession 2の各回は、同一の内容での実施となります。

◆ 実施方法
ウェブ会議サービス（Zoom）によるオンライン開催
全日程、以下のアドレスになります。
<https://us06web.zoom.us/j/83105264723?pwd=RUZ2NzRlZWVlbnRkdjVmdE5uVlRmdz09>
ミーティングID: 831 0526 4723
パスコード: 800604

◆ 参加対象
道立学校教職員
◆ 申込方法
各教育局に確認してください
◆ 研修資料
研修日の前日までに、以下のフォルダ（Sドライブ）に格納します。
100 ICT教育推進課
03_令和7年度研修講座 クラウドサービス活用体験講座

Session 1
第1回 小テストの簡単な作成方法
令和7年7月24日（木）15:50～16:20
第2回 課題等の簡単な配付・回収方法
令和7年8月27日（水）15:50～16:20
第3回 オンライン研修の方法、スクリーン共有ができるカレンダー、集約にコミュニケーションをとる方法
令和7年9月28日（日）15:50～16:20
第4回 生成AIの活用（ChatGPT等）
令和7年10月29日（水）15:50～16:20

Session 2（Session 1と同一内容を実施）
第1回 令和7年11月12日（水）15:50～16:20
第2回 令和7年11月17日（月）15:50～16:20
第3回 令和7年12月18日（木）15:50～16:20
第4回 令和7年12月10日（水）15:50～16:20

※操作体験をするため、ZOOM研修とは別に、1人1台端末をご用意ください。
※研修費以外に、研修のスタッフで対応できる研修料を添えています。研修料に不明なことは、ZOOM内のチャット機能を用いて事務局にご確認ください。
※ご不明な点は、各教育局またはICT教育推進課までご連絡ください。

ICT活用ポータルサイト



チャットボット案内が
利用できます！

ICT活用に向けた 校内研修プラン



ICTに関する校内研修を企画・
実施する際はこちらへ！

「みんなで研修」プログラム



短時間でICT活用を学べます！

校務DX化の促進に係る 関連情報ページ



ICTを活用した校務の
効率化についてはこちら！

北海道教育庁ICT教育推進局ICT教育推進課

URL <https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/index.html>

